

第747回教育委員会定例会会議録

- 1 **招集日時** 平成17年5月22日(月)午後2時から
- 2 **招集場所** 教育委員会会議室
- 3 **出席委員** 藤村委員長, 鈴木委員, 櫻井委員, 牛尾委員, 山田委員, 佐々木教育長

4 説明のため出席した者

鈴木教育次長, 矢吹教育次長, 佐藤参事兼総務課長, 菅原教育企画室長,
藁科福利課長, 安井教職員課長, 菅原義務教育課長, 村上障害児教育室長,
黒川高校教育課長, 氏家施設整備課長, 菊地スポーツ健康課長,
岩間参事兼生涯学習課長, 加藤文化財保護課長ほか

- 5 **開 会** 午後2時00分

6 第746回教育委員会会議録の承認について

委員長 (委員全員に諮って)承認。

7 第747回宮城県教育委員会定例会会議録署名委員の指名, 議事日程について

委員長 鈴木委員及び牛尾委員を指名
議事日程は配付のとおり

8 議 事

第1号議案「心身障害児就学指導審議会委員及び専門委員の人事について」

第2号議案「宮城県産業教育審議会委員の人事について」

委員長 委員全員に諮った上で, 議案2件については, 人事に関するこのため, その審議に
ついては秘密会とする旨決定。
会議録は別紙のとおり(秘密会のため公開しない)。

9 課長報告等

平成18年3月高等学校卒業者の就職内定率について

(説明: 高校教育課長)

「平成18年3月高等学校卒業者の就職内定率について」御説明申し上げます。

資料1ページ目を御覧いただきたい。

去る5月12日に文部科学省から本年3月末の就職内定状況が発表になった。本県の就職内定状況は,
就職希望者6,024名に対して就職者5,603名で内定率は93.0%となり, 前年同期を3.4ポ

イント上回っている。全国平均は、昨年同期を1.6ポイント上回り、92.8%である。本県が0.2ポイント全国平均を上回ったことになる。また、県内就職希望者の割合は、本県では87.9%、全国平均が81.7%であることから、本県の高校の就職希望率は地元志向を示していることがお分かりかと思う。

次に、就職内定率の推移であるが、平成3年3月卒業生から平成14年3月卒業生まで下降傾向を示し、その後、内定率が上昇し、平成18年3月の卒業生においては全国31位で、平成2年3月卒業生以来初めて全国平均を上回り、学力向上推進プログラムの目標の一つである高校生の就職決定率全国平均を達成することができた。

これまで、宮城県の就職内定率は低迷しており、各学校においては危機感を持って様々な取り組みを展開してきたほか、県としても就職支援アドバイザー事業など、新規高卒者への就職支援を行ってきたことに加え、景気の回復傾向もあり、内定率が向上したものと考えられる。

以上のとおり御報告申し上げます。

(質疑)

委員長 今回内定率が上がってきたというのは分かる。その中で色々な教育等対策を行ったと思うが、今回、技術系とか文系とかそういう分類でいうとどの辺が伸びているのか。

高校教育課長 業種別で申し上げますと製造業の伸びが極めて大きくなっている。

櫻井委員 内定率というのと実際に就職してまだ3ヶ月も経っていないが、その差というのはあるのか。実際に就職するという率と内定率という内々決まっているパーセントと私は解釈してしまうが、同じものと考えていいのか、それとも開きがあるのか教えてほしい。

高校教育課長 3月末であるので、内定率とは言っているが就職決定率と考えてよろしいかと思う。

委員長 あとはどうなったかというのを見るのは大変である。

牛尾委員 宮城県の場合、3年以内の離職率のような統計はあるか。それは高いほうか。

高校教育課長 7, 5, 3といわれるが、大学卒業生であると3年以内の離職率が約3割、高校であると5割、中学校を卒業して就職した生徒であると7割といわれる状況がある。平成14年3月卒業生であるが、全国平均の3年後の離職率が48.6%のとき宮城県は少し高く55.2%であった。

10 その他

(質疑)

牛尾委員 5月16日の河北の朝刊の読者の欄のところに富谷町の大学生が更衣室の投書をしていました。私は気になっていたが、更衣室があるのに更衣室を使わせてもらえなくてトイレで着替えをしているとか、男女一緒に着替えをしているとか、青森県でそれが問題になって、宮城県ではどうなのか、しかも教育委員会がそれを把握していないのではないかという指摘の投書があったが、宮城県の状況はどうか。

義務教育課長 牛尾委員からお話があったことについては、担当課が義務教育課であり把握している。回答はしていないが、今現在文部科学省の方もこの更衣室等の男女差に配慮した教育指導等について調査中であり、文科省の方に今調査結果を上げている段階である。そういうこともあり、確定値はまだ把握していないが、指摘のような事実は宮城県でもある。確定値はまだ申し上げられないが、こういった実態が数字上漏れてきているので、

現時点で把握できること等を含めながら教育事務所の所長あるいは校長会議の中で、十分発達段階に配慮して市町村教委，学校を指導してほしいということではお願いしている。

牛尾委員 特にこれから二高の共学化とかがあるので，そういうことで例えば共学化に対して世論にネガティブな影響が出ると困るので気になった。

11 次期教育委員会の日程について

平成18年6月16日（金）午後2時から

12 閉会 午後2時27分

平成18年6月16日

署名委員

署名委員